

平成27年3月18日

日本曹達株式会社  
農業化学品事業部 普及部

## 日曹農薬 登録のお知らせ

平素より日曹農薬の普及拡販にご協力を頂き誠に有難うございます。  
この度下記農薬が平成27年3月18日付けで登録変更となりましたので、ご連絡申し上げます。  
今後とも、ご指導・ご鞭撻頂きますようお願い致します。

(記)

### 「モスピラン顆粒水溶剤」

(農林水産省登録 第22583号)

#### 【 変更内容の概要 】

下記の作物が登録追加・変更になりました。

1. 作物名「にんにく」(適用害虫名: 袷カガ)、 「しそ(花穂)」及び「とうき」(適用害虫名: アブラムシ類)を追加。
2. 作物名「とうもろこし(未成熟とうもろこしを除く)」を「とうもろこし(子実)」に変更。
3. 作物名「セルリー」に、適用害虫名「ナモグリバエ」(希釈倍数: 4,000倍/散布)を追加。
4. 作物名「なし」に、適用害虫名「ナシホソガ」(希釈倍数: 4,000倍/散布)を追加。
5. 作物名「もも」に、適用害虫名「コガネムシ類成虫」(希釈倍数: 2,000~4,000倍/散布)を追加。
6. 作物名「いちご」に、適用害虫名「カキノヒメヨコバイ」(希釈倍数: 4,000倍/散布)を追加。
7. 作物名「くり」に、適用害虫名「アブラムシ類」(希釈倍数: 4,000倍/散布)、「クリミガ」(希釈倍数: 2,000~4,000倍/散布)、「モモノゴマダラノメイガ」(希釈倍数: 2000倍/散布)を追加。
8. 作物名「すもも」(適用害虫名: シクイムシ類)、「びゃくし」(適用害虫名: アゲハ類)、「おけら」(適用害虫名: アブラムシ類)の希釈倍数に、「2,000倍」を追加し「2,000~4,000倍」とする。
9. 作物名「さんしょう(果実)」 「さんしょう(葉)」(使用方法: 散布)の使用液量「100~300L/10a」を「200~700L/10a」に変更。
10. 作物名「ふき」の「アセミ」リットを含む農薬の総使用回数「3回以内(粒剤の株元散布は1回以内、散布は2回以内)」を、「3回以内(粒剤の株元散布は1回以内、散布及びくん煙は合計2回以内)」に変更。
11. 作物名「つつじ類」について、次のとおり変更。
  - ・ 作物名を「樹木類(まつ、やなぎを除く)」に変更。
  - ・ 適用害虫名「ツツジゲンバイ」を「ゲンバイムシ類」に変更。
12. 作物名「やなぎ」について、次のとおり変更。
  - ・ 適用害虫名「ゲンバイムシ類」(希釈倍数: 2000倍/散布)を追加。
  - ・ 本剤の使用回数「3回以内」を、「5回以内」に変更。

— 次ページに続く —

【適用害虫名と使用方法】

( **枠線太字**が変更部分 )

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アセチプロトを含む 農薬の総使用回数
にんにく	キコカ	4,000	100~300	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
しそ(花穂)	アブラムシ類	2,000		収穫14日 前まで			
とうき				発生初期	5回以内		
とうもろこし (子実)				2,000~ 4,000	収穫14日 前まで		3回以内
セルリー	メクリバエ	4,000		収穫7日 前まで	2回以内		2回以内 (定植時の土壌混和は 1回以内)
なし	カメムシ類 アブラムシ類 シクイムシ類 カイガラムシ類 カキノヒメコバエ	2,000~ 4,000	200~700	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
	ナホリガ	4,000					
もも	アブラムシ類 モハメグリガ シクイムシ類 アザミウマ類 カメムシ類 コガネムシ類成虫	2,000~ 4,000	100~300	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内 (粒剤の株元散布及び 土壌混和は合計1回 以内、散布及びくん煙 は合計2回以内)
	コスガシバ カイガラムシ類	2,000					
いちご	アブラムシ類	2,000~ 4,000	100~300	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (粒剤の株元散布及び 土壌混和は合計1回 以内、散布及びくん煙 は合計2回以内)
	コナジラミ類 アザミウマ類	2,000					
	カキノヒメコバエ	4,000					
くり	カイガラムシ類 アブラムシ類	4,000	200~700	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内 (樹幹注入は1回以内)
	クリシギゾウムシ クリミガ	2,000~ 4,000					
	モモコマダラノメイガ	2,000					
すもも	カイガラムシ類	2,000~ 4,000	200~700	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
	アブラムシ類 シクイムシ類						

— 次ページに続く —

【適用害虫名と使用方法】

( **枠線太字**が変更部分 )

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アセチプロドを含む 農薬の総使用回数
びやくし	アゲハ類	<b>2,000~</b>	100~300	発生初期	5回以内	散布	5回以内
おけら	アブラムシ類	<b>4,000</b>					
さんしょう (葉)	アブラムシ類 アザミマ類	4,000	<b>200~700</b>	収穫45日 前まで	6回以内		6回以内
さんしょう (果実)	ゴマダラカミキリ幼虫	200	20	収穫7日 前まで	1回 3回以内	樹幹散布	4回以内 (散布は1回以内、 樹幹散布は3回以内)
ふき	コナジラミ類	3,000	100~300	収穫14日 前まで	2回以内	散布	<b>3回以内</b> ( <b>粒剤の株元散布は</b> <b>1回以内、散布及び</b> <b>くん煙は</b> <b>合計2回以内)</b>
<b>樹木類</b> ( <b>まつ、やなぎ</b> <b>を除く)</b>	<b>ゲンバムシ類</b>	<b>2,000</b>	200~700	発生初期	<b>5回以内</b>		5回以内 (樹幹注入は1回以内)
やなぎ	ヤギコハダガリ	2,000~ 4,000					

以上

札幌営業所 TEL:011-241-5581  
 仙台営業所 TEL:022-227-1741  
 関東営業所 TEL:048-677-6010  
 信越営業所 TEL:0255-81-2323

名古屋営業所 TEL:052-238-0003  
 大阪支店 TEL:06-6229-7343  
 松山営業所 TEL:089-931-7315  
 福岡営業所 TEL:092-771-1336